

2/26

## 長泥行政区の記録誌が発行されます

長泥行政区の記録誌がこの3月に発行されます。区民と県内外の協力者による編集委員会が昨夏から制作を進めてきたもので、発行を前に区民への配送が行われました。記録誌は、家々のアルバムから提供された写真や、写真家が事故後に撮影した写真など約300点を掲載。住民52人にこれまでの経緯や現在の考えなどを聞いたインタビュー記事との2部構成で、地域の素晴らしさと「いつか戻りたい」故郷への愛着や苦悩を伝えています。



▲記録誌の表紙

▲「子や孫にありのままの言葉で故郷を伝えたい」と思いを語る鳴原良友区長



## 新しい消防ポンプ車を導入しました

1/28

南相馬消防署飯館分署に、新しい消防ポンプ車が配備されました。このポンプ車は、小型水槽とC A F S装置（圧縮空気泡消火システム）、LEDサーチライトなどを装備。また、積雪時にも消火栓などの位置を正確に特定できる金属探知機、救助活動などで自動車の切断も行える電動ツールなど、多くの装置も搭載しています。配備後は、消火訓練に出動するなどして非常時に備えています。

側面のシャッターを開いたところ。多くの装備が機能的に収納されています▶



ひと月のできごとを  
振り返ってお知らせします

## 1/30 県代表として東北民謡コンクール優勝大会へ



西川茜衣梨さん（草野）が、福島市で開かれたNHK東北民謡コンクール県大会のジュニア部門で優秀賞を獲得。宮城県で開催される同優勝大会の福島県代表に選ばれました。唄ったのは「相馬流れ山」です。「村にいた頃、一番練習した唄。立村50周年記念祭で唄わせてもらった思い出もあります」と茜衣梨さん。県外の大学への進学を4月に控えた今だからこそ、この唄を選んだのだそうです。

◀優秀賞獲得の笑顔！優勝大会の様子は3月28日にNHK総合テレビで放送される予定（録画放送）

## 2月の村の動きと主なできごと

- 2日・小宮行政区ガンマカメラ報告会（飯野出張所）
- 3日・暮らし検討委員会 答申（飯野出張所）
- 4日・古川トミ子さん百歳賀寿（いいたてホーム）
- 4日・みらい議会（飯野出張所）
- 5日・飯館村までいな除染会議（村役場本庁）
- 6日・までの心の音楽祭（福島市音楽堂）
- 7日・いいたて村民ふれあい集会（福島市・パルセいざか）
- 8日・いやしの宿 閉所式（いやしの宿いいたて）
- 8日～3月15日・申告相談（相馬市・伊達市・南相馬市・福島市）
- 9日・第7回学校等再開検討委員会（飯野出張所）
- 10日・村議会総務文教常任委員会所管調査（南相馬市小高区）
- 10日・第3回営農再開検討会議（村役場本庁）
- 17日・仮設住宅・公的宿舎等管理人会議（飯野出張所）
- 17日・学校等再開検討委員会 答申（飯野出張所）
- 18日・企業立地審議会（飯野出張所）
- 21日・東電福島第一原発事故被災市町村議会連絡協議会（田村市）
- 21日・北山ヨシイさん百歳賀寿（川俣町・南東北シルクロード館）
- 22日・第9回学校運営協議会（飯野出張所）
- 23日・第2回農業委員会定例総会（飯野出張所）
- 23日・あぶくまロマンチック街道構想推進協議会（三春町）
- 24日・伊丹沢行政区ガンマカメラ報告会（伊丹沢集会所）
- 24日・南相馬自治会ガンマカメラ報告会（原町福祉会館）
- 25日・定例教育委員会（飯野出張所）
- 25日・草野行政区ガンマカメラ報告会（飯野出張所）

## 貴重な文化財を火災から守ろう

1/31

法隆寺金堂壁画を焼失した（昭和24年）1月26日を文化財防火デーと定めた文化庁・消防庁の提唱に基づき、この日を中心とした文化財防火運動が全国で展開されています。村では、草野地区の善仁寺で消防訓練を実施。寺の住職や村文化財保護審議会、村消防団、南相馬消防署飯館分署、村教育委員会などが参加して火災発生時の訓練を行い、防火への備えを確認しました。

初期消火について聞く参加者。ポンプ車による消火訓練なども行われました▲

